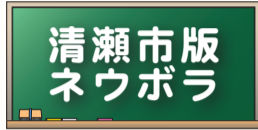




今号の主な内容▶2面：新型コロナウイルスワクチン接種について／5面：令和4年度乳がん・子宮がん検診



スマイルベビーきよせ

子育て世代包括支援センターでは、令和4年度からの新規事業も加わり、妊娠から出産、子育て期にわたる切れ目ない支援を行う総合窓口として清瀬市版ネウボラ「スマイルベビーきよせ」のさらなる充実を図ります。妊娠中の不安や悩み、子育てについての困りごとなどの相談を専門職員がお受けしています。☎子育て支援課母子保健係 ☎042-497-2077

妊娠中

スマイルベビー妊婦面接

妊娠の届け出をされた妊婦さんを対象に、保健師などの専門職員が面接し、ご相談をお受けしています。面接後には育児グッズをプレゼントしています。転入された妊婦さんも対象です。

妊娠中

プレママ準備クラス (グループ&個別相談)

助産師が、母乳育児や出産に向けての相談をお受けしています。グループ開催では先輩ママとの交流時間もあります。
☎妊娠20週以降の妊婦さん



妊娠中

多胎児妊婦健康診査受診費用助成

多胎妊娠に伴い、妊婦健康診査14回を超えて自費で受診した妊婦健康診査受診費用の一部を公費負担します (上限5回分)。

出産後

産後ケア訪問事業

産後ケア訪問員 (助産師) がご家庭を訪問し、お母さん、お子さんのケアを行います。☎産後6か月未満の母子【回数】4回まで【費用】1回1,000円 (非課税世帯、生活保護世帯は無料)



出産後

すくすく赤ちゃんクラス (グループ&個別相談)

助産師が、授乳相談をお受けしています。グループでの開催では、ママ同士の交流、妊婦さんとの交流時間があります。☎産後1か月～7か月未満のお母さん

出産後

ママヨガクラス

産後ヨガや助産師への相談、ママ同士の交流時間があります。☎産後1か月～7か月未満のお母さん



出産後

多胎児家庭移動支援

0歳～3歳未満の多胎児を養育するご家庭を対象に、タクシー利用料金の一部を公費負担します。

出産後

ファーストバースデーサポート

1歳を迎えたお子さんを対象に、アンケートにお答えいただいた方へ育児パッケージ (こども商品券1万円分など) をプレゼントします。☎令和4年4月1日以降に1歳を迎えたお子さん。対象者へは個別に通知

出産後

1歳児子育て相談会

身体測定や専門職員への相談ができます。お子さんが1歳を迎える月に市から個別通知を送付します。

健康センター機能の一時移転について

6月から令和5年3月までの期間、健康センターの大規模改修工事を行います。大規模改修に伴う休館期間中の各部署の移転先は、下表のとおりです。なお、各部署の電話番号は変更ありません。☎健康推進課健康推進係 ☎042-497-2075

部署	移転日(※1)	移転先
新型コロナウイルスワクチン接種相談窓口(本所) (※2)	5月23日(月)	コミュニティプラザひまわり3階会議室3
新型コロナウイルスワクチン接種相談窓口(支所) (※2・3)		本庁舎3階3番窓口正面
健康推進課健康推進係	5月30日(月)	本庁舎3階3番窓口
健康推進課成人保健係		本庁舎3階3番窓口
子育て支援課母子保健係		本庁舎2階2番窓口正面

※1 移転日から窓口業務を開始するため、前日及び前々日に移転作業を実施します。
※2 窓口開設時間は午前9時から午後5時までです。
※3 各種申請の受付窓口になります。書類の即日発行は行いません。職員が少ないため、お待たせすることがありますが、ご理解・ご協力をお願いします。

清瀬市障害者福祉センターの愛称が

「おおぞら」 に決定しました

市報きよせ令和4年2月15日号で、清瀬市障害者福祉センターの愛称案を募集したところ、33人の方から総計55件の応募がありました。清瀬市障害者福祉センター運営協議会委員による厳正なる審査の結果、愛称は「おおぞら」に決定しました。

考案者は「空は誰にでも平等」と考え、「おおぞら」という愛称

にしたそうです。今後は「清瀬市障害者福祉センターおおぞら」として、障害がある方と、さまざまな方が交流・参加・活躍できる地域共生社会の拠点施設として、多くの方に親しみをもってもらえるような施設づくりを進めていきます。

☎清瀬市障害者福祉センター ☎042-495-5511